

弟子屈高校 PTAだより

編集／北海道弟子屈高校PTA研修委員会



「変化と進化」

PTA会長 板垣 牧

昨年度に引き続きPTA会長を務めさせていただきました板垣です。どうぞよろしくお願いいたします。

4月に20名の新入生を迎え、生徒たちは目標や希望を胸に学校生活を送っています。また、教職員の皆さんも新しい顔ぶれとなり、より一層フレッシュで活気のある空気が学校から伝わってきています。弟子屈高校出身でもある伊東校長先生の熱い思いを中心に今年度からは新しい取り組みも進んでおり、弟子屈高校が変化と進化の時を迎えていると感じております。しかし変化と進化は生徒と教師だけでなくできるものではありません。それを下支えするのは私たち保護者です。ありがたいことに、地域の皆様からも惜しみない支援をいただいております。生徒、教師、保護者、地域が一体となって町内唯一の高校として地域にとっても重要な役割を担うこの学校を守り、持続させて行く努力を重ねたいと考えております。

さて、保護者が主体となっていく行事である「強歩遠足」ですが、昨年は五十回の記念すべき年だったにも関わらず、熊の出没により中止を余儀なくされました。今年度も熊の出没情報がちらほら聞こえて来ている状況ですが、生徒の安全を最優先に考えながら、実施するために何が必要かをPTA役員を中心に熟議していきたいと思っております。生徒たちが摩周湖で日が昇る瞬間に立ち会えることを願っています。保護者の皆さまには、お忙しい毎日とは思いますが、学校行事やPTA活動を通じて、生徒たちの成長とともに見守っていただければ幸いです。今年度も皆さまのお力添えをいただきながら、弟子屈高校のさらなる発展と、生徒たちの健やかな成長のため努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



「止まるな。怖いまま進め。」 —入学式式辞より—

校長 伊東 文人

止まるな。怖いまま進め。
才能はいろいろな。ただ、勇気がある。

だから、伝えたいメッセージは一つ。強い人間とは、怖くない人間ではありません。怖いまま、もう一歩前に出る人間です。人生は、準備ができた人から始まるものではありません。怖いの、動いた人から始まります。「そのうちやる」は。きっとやらない。怖さが消える日を待つな。そんな日は来ない。チャンスは、一歩進んだ先にしか落ちていない。だから、今日、一歩を踏み出してほしい。

これからの三年間。手を上げるのが怖い日があります。前に出るのが怖い日があります。逃げたくなる日があります。そのときです。才能ではありません。もう答えは分かっているはずですよ。

その答えは、二つしかありません。止まるか。もう一歩、前へ出るか。それだけです。ここ弟子屈高校は、完成された人間が集まる場所ではありません。三年後。卒業の日。逃げ続けた三年間か。それとも、怖くても前に出た三年間か。勝ったか負けたかではありません。挑戦したか、止まったかです。

その違いは、才能ではない。怖かった瞬間に、もう一歩前へ出たかどうかです。才能はいろいろな。ただ勇気がある。格好悪いのか。それでいい。でも、逃げる理由にはしないでください。

止まるな。怖いまま進め。

「さあ行くこう。怖いところから、もう一歩。」

部活動大会成績・活動報告

7月1日現在

野球部

●第108回全国高等学校野球選手権大会北海道大会釧路会場
(釧路市 令和8年6月26日～6月28日)
一回戦 VS 武修館 1-7 敗退
(釧路工業・厚岸翔洋・霧多布・標茶との連合で出場)

バドミントン部

●第53回釧根地区高等学校春季バドミントン選手権大会兼
第80回国民スポーツ大会バドミントン競技釧根地区予選会
(中標津町 令和8年4月17日(金)～19日(日))

【男子団体戦】 弟子屈 対 中標津 1-3 1回戦敗退
【女子団体戦】 弟子屈 対 中標津 0-3 1回戦敗退

【男子ダブルス】(1部)

坂井・田本 対 鳴海・中村(武修館) 0-2 2回戦敗退 ベスト16

【男子ダブルス】(2部)

鈴木・廣木 対 平塚・阿部(釧路商業) 0-2 準決勝敗退

【女子ダブルス】(1部)

井上・徳永 対 小松・早川(釧路江南) 0-2 1回戦敗退

河上・弟子 対 佐藤・佐藤(武修館) 0-2 1回戦敗退

【男子シングルス】(1部)

坂井 対 中陣(武修館) 0-2 2回戦敗退

田本 対 白幡(武修館) 0-2 1回戦敗退

【男子シングルス】(2部)

廣木 対 渡部(釧路北陽) 0-2 1回戦敗退

鈴木 対 坂本(白糠) 2-1 1回戦敗退

【女子シングルス】(1部)

井上 対 中田(釧路江南) 0-2 1回戦敗退

弟子 対 佐々木(釧路江南) 0-2 2回戦敗退

徳永 対 宮崎(釧路北陽) 0-2 準々決勝敗退 ベスト8

【女子シングルス】(2部)

河上 対 大村(釧路江南) 0-2 準決勝敗退

樋口 対 三上(釧路湖陵) 0-2 準決勝敗退

●第78回北海道高等学校バドミントン選手権大会釧根支部予選会
(釧路市 令和8年5月26日(火)～28日(木))

【男子団体戦】 弟子屈 対 武修館 0-3 2回戦敗退

【女子団体戦】 弟子屈 対 標津 2-3 1回戦敗退

【男子ダブルス】

坂井・田本 対 森・森田(武修館) 0-2 1回戦敗退

鈴木・三浦 対 大川・吉田(中標津) 0-2 1回戦敗退

佐藤・瀬川 対 平山・中務(釧路高専) 0-2 1回戦敗退

大野・八幡 対 能登・植木(釧路北陽) 0-2 1回戦敗退

【女子ダブルス】

井上・徳永 対 太田・野村(釧路北陽) 0-2 1回戦敗退

弟子(り)・弟子(こ) 対 坂井・嶋中(標茶) 1-2 1回戦敗退

河上・樋口 対 佐藤・佐藤(武修館) 0-2 2回戦敗退

【男子シングルス】

坂井 対 山崎(釧路工業) 1-2 2回戦敗退

田本 対 大塚(釧路湖陵) 0-2 1回戦敗退

廣木 対 中陣(武修館) 0-2 1回戦敗退

鈴木 対 伊東(根室) 0-2 2回戦敗退

【女子シングルス】

井上 対 湯山(釧路商業) 0-2 1回戦敗退

弟子(り) 対 古田(根室) 0-2 1回戦敗退

徳永 対 武石(釧路高専) 1-2 2回戦敗退

弟子(こ) 対 安藤(釧路湖陵) 0-2 1回戦敗退

バレーボール部

●令和8年度北海道高等学校総合体育大会バレーボール競技大会釧根支部予選会
(中標津町 令和8年5月20日(水)～22日(金))

1回戦 対 釧路高専 0-2 敗退
(1セット目 3-25 2セット目 11-25)

水泳

●令和8年度北海道高等学校選手権水泳競技大会 釧根支部予選会

(釧路町 令和8年6月7日(日))

【男子 50m自由型】 徳永 大輔 第4位 27.26 全道大会出場

【男子100m背泳ぎ】 徳永 大輔 第1位 1:11.80 全道大会出場

柔道

●令和8年度北海道高等学校柔道大会釧根支部予選会

(釧路市 令和8年5月15日(金))

【男子60kg以下級】

丸田 蓮翔 第1位 全道大会出場

クッキング部

●レシピ作成、調理実習室での調理

吹奏楽部

●コンクール・高文連合同音楽発表大会に向け釧路商業高校・釧路工業高校との合同練習

●地域イベントに向け弟子屈小学校・弟子屈中学校との合同練習

パソコン部

●部員がいないため活動実績なし



「感謝」
三年A組 田本 恭矢
私は三年間バドミントン部で活動してきました。入部した頃は思うようにラケットを振ることができず、試合でもなかなか勝つことができませんでした。しかし、約二年半という引退までの短い期間でしたが、たくさんの挑戦から、自分の成長を実感できるようになりました。
日々の練習では、お互いの課題を指摘し合ったり、試合ではコーチング席や観客席から声を掛け合ったりすることで、チームとして成長することができました。また、大会で思うような結果を残

バドミントン部

「感謝」
三年A組 田本 恭矢
私は三年間バドミントン部で活動してきました。入部した頃は思うようにラケットを振ることができず、試合でもなかなか勝つことができませんでした。しかし、約二年半という引退までの短い期間でしたが、たくさんの挑戦から、自分の成長を実感できるようになりました。
日々の練習では、お互いの課題を指摘し合ったり、試合ではコーチング席や観客席から声を掛け合ったりすることで、チームとして成長することができました。また、大会で思うような結果を残



バレーボール部

三年A組 八幡 晴輝
私は高校生活の中で、バレーボール部を設立するという大きな挑戦をしました。
部員のほとんどが初心者からのスタートだったため、自分たちで一から練習メニューを考え、お互いに意見を出し合いながら切磋琢磨する毎日でした。私は部長という大任を任せられたものの、リーダーの経験がなかったため、チームを引っ張る難しさに、時には悩むこともありました。しかし、そんな時に私を支え、背中を押してくれたのは同じ部活の仲間たちでした。一人のリーダーに頼るのではなく、「みんなで創る部活動」へと変わっていくチームの姿が、何よりも心強かったです。
この三年間、部活動を支えてくださった先生方や保護者の皆様に深く感謝いたします。部活動の設立と運営を通して得た経験や、仲間と協力し合う大切さを活かし、将来は周囲に良い影響を与えられるような人になりたいと思います。

クッキング部

「温かさがあふれる場所」
三年A組 小澤 莉菜
私たちクッキング部は他に比べて部員数が少なく、活動回数も多い部活動ではありません。しかし、その分一回の活動を大切にしながら、みんなで一生懸命取り組んできました。料理を作る中で、協力し合ったり、失敗して笑い合ったりと何気ない時間の一つ一つが大切な思い出になっています。いつも優しく見守り、支えてくださった顧問の先生には感謝の気持ちでいっぱいです。また、明るく元気に活動してくれた後輩たちと一緒に一年の頃から頑張ってきた同級生の存在に何度も助けられました。人数は少なくても、みんなが自然と支え合い、安心して過ごせるところがクッキング部の良さだったと思っています。活動のたびに温かい雰囲気を感じ



それぞれの想い

「成長していく息子への想い」

一学年保護者 佐藤 洋可子

高校に入學してから早三カ月が過ぎました。最初の頃は、学校での様子、部活動や塾、休日にお友達と遊びに行った日の事など、もちろん自分からは話してくれませんが、私の質問攻めに面倒くさがらずに、でも簡単にさらっと返してくれるお話を聞くのが毎日の楽しみです。

保育園から中学校までは、同級生は十人程度でしたが、高校ではその人数が倍になり、新しいお友達も出て、話を聞いているとお友達にも恵まれて楽しく過ごしているようで嬉しく思います。

また、息子は中学生の頃から始めたバドミントンを高校でも続けています。同級生が新たに入学して人数が増えた事を喜んでいたので同時に、本人のやる気も一層強くなってきたように感じます。

息子には高校生活において、目標を持つこと、それに向かって努力し進むこと、そして楽しむことも大切と話したことがあります。それだけではなく、今の環境に、そして関わってくださる先生方や仲間、感謝の気持ちを忘れずにこれからも過ごして欲しいと思います。

これからは学校祭や体育祭など、初めての行事がたくさんあります。三年間、あつという間に過ぎてしましますが、さまざまな場面で活躍する姿が見られることを楽しみにしています。

「娘の成長を見守って」

二学年保護者 徳永 美恵

早いもので、高校に入學してから一年がたちました。

今では学校生活にも慣れ、楽しく毎日を過ごしているようです。

最近、娘は自分の進路について真剣に考え始めたようです。一年生の頃は漠然としていた将来のことも、少しずつ具体的になってきました。進路について家族で話す機会も増え、娘のやりたいことも見えてきているようです。娘の話を聞くうちに、私自身もその分野に少しですが、興味を持つようになりました。

今年は見学旅行に行く予定もあるので、一緒に理解を深めながら応援していきたいと思っています。また、テスト前になると遅くまで勉強している姿を見ることも増えました。そんなに頑張らなくてもいいんじゃないかと言いたくなるほど机に向かっています。体調が心配になることもあります。自分の目標に向かって努力する姿に成長を感じました。

これからの娘さんの経験を積み、いろいろなことに挑戦しながら大きく成長してほしいと思います。そして高校生活の一日一日を大切に、笑顔で楽しく過ごして欲しいです。私もこれからの娘の成長を見守り、応援していきたいです。



「探究のその先」

三学年保護者 佐藤 文

四月に三年生の総合発表発表を参観しました。生徒達がそれぞれの興味関心を探究し、長い期間準備してきた取り組みの集大成。私の知らないことも多く、「へーそうなんだー」と感心すること、改めて分かったことがたくさんありました。

生徒達は情報ツールを上手く使い、効果的にプレゼンしていました。今の暮らしには切っても切り離せない情報ツール。知りたい情報はサッと調べられ、文書、イラスト、音楽もサッと作ってできるようになりました。

だからこそ、これからの時代は自分の「好き」や「これ、やってみたい」「こうしたらいいんじゃない」といった人間くさい感覚的なところがより一層大切になってくるんじゃないかな？と思います。AIには「これはいいことです」「世間でこんなこと流行ってますよ」という情報はあっても「これやりたいな」という感情はないと思います。感覚的なことを表現して世の中のニーズに答えられる力はこれからの人材に求められることの一つではないでしょうか。

探究の時間を通して、生徒達が自分自身の興味関心や課題に向き合う環境を作っていたのだと弟子屈高校に感謝します。今後とも生徒が自分と向き合えるようサポートしていく弟子屈高校であり続けてください。

硬式野球部

ことができ、この部活に入って本当に良かったです。これからのクッキング部が誰にとっても安心できる温かみのある場所であってほしいです。そして、ここで過ごした時間を私はずっと大切にしていきたいです。みんなと作った思い出はこれから先もずっと私の心の中で温かく残り続けると思っています。

「凡事徹底」

一年A組 上村 紫琉

弟子屈高校硬式野球部は現在、部員は一名です。顧問の梅坪先生や塩田先生と一緒に活動しています。また、OBの方も来てくれて、練習を手伝ってくれています。平日は弟子屈で三日間練習を行っており、土日は弟子屈から離れ、連合チームで練習や練習試合を行っています。平日は少人数のため、基礎練習を多くやっています。土日の合同練習は人数が多いため、実践的な練習に取り組んでいます。私自身、硬式球でプレーをするのが初めてなのでまだまだ慣れないこともありますが、大会に向けて日々練習に励んでいます。話は変わりますが、タイトルにした「凡事徹底」は弟子屈高校硬式野球部の部訓の一つです。凡事徹底とは、当たり前、普通のことを徹底してやるという意味の四字熟語です。これは野球だけに限らず、日常生活でも意識することが大事だと思います。



この三年間を大切に、怪我をしないよう十分注意して頑張ります。応援よろしくお願ひします。

吹奏楽部

「今現在の吹奏楽部」

三年A組 沢原 つばさ

私は、現在部員数がとても少ない状況で活動しています。部員数が多い部活とは違って、合奏することができません。なので、練習のとき、自分の演奏が周り

てしかがもりあげ隊てしまり

「新生てしまり隊!!」

三年A組 川崎 夏輝

今年度、弟子屈高校に新たに誕生した外局「てしかがもりあげ隊」通称「てしまり隊」です。隊員は二十三名で、地域コディネーターの方々も協力しながら日々活動しています。

私たちの主な活動は、地域イベントへの参加、地元の文化や歴史などの魅力を自分たちの目と耳で深く学ぶことです。そして、この活動を通して感じた弟子屈の素晴らしさや弟子屈高校の魅力を、InstagramやYouTube、noteなどの広報活動を通じて、地域の方々や道外へ向けに広く発信しています。私たちは高校生ならではの視点で日々の地域の可能性を考え、弟子屈高校が地域を引っ張る存在になれるよう、一杯、挑戦を続けていきます。

設立されたばかりのチームですが、その名の通り地域を思いきり盛り上げる存在へと成長していきます。弟子屈高校の魅力を全力でお届けしていきますので、ぜひ温かい応援をよろしくお願ひします。



教職員紹介

①教科 ②担任(役職) ③校務分掌(役職) ④部活動

着任者



大和 智也 教頭 ①数学科 ②教頭

この度、釧路江南高校から着任いたしました大和智也と申します。前任校と弟子屈高校は地域連携校であり、これまで様々な面で交流をさせていただきました。出身は白糠町です。生まれ育ち、馴染みの深い道東地区の子どもの育成に、微力ながら貢献できればと思っています。よろしくお願いいたします。



栗原 安輝 教諭 ①数学科 ②3A副担 ③総務・生徒指導部
④パソコン部、クッキング部、地学協働・魅力発信局

今年度から新採用として着任いたしました栗原安輝です。
担当教科は数学で、3年A組の副担任です。弟子屈高校で働けること、生徒の皆さんに会えることをとても楽しみにしていました。初任者として皆さんと共に成長していきます。これからよろしくお願いいたします。



田村 統葵 教諭 ①英語科 ②2A副担 ③教務・進路指導部
④吹奏楽部

この度着任しました田村統葵と申します。2学年の副担任と英語を担当します。自然豊かなこの町で、学校教育に携われることに大きな喜びを感じています。未熟な身ではありますが、生徒の成長のために尽力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



結城 里奈 養護教諭 ①養護教諭 ②1学年付 ③総務・生徒指導部

釧路工業高等学校定時制から異動してきました養護教諭の結城里奈です。
自然豊かな弟子屈町で出会えた縁を大切に、子ども達とともに学び成長していきたいと思っております。保護者の方々や地域の皆さまに協力していただきながら、よりよい保健室を作れるよう頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



佐藤 旭 教諭 ①地歴・公民科 ②3学年付 ③教務・進路指導部
④バレーボール部

この度、期限付き任用で弟子屈高等学校に着任しました。成長を求める生徒の元、挑戦を志す生徒・先生方と共に過ごせるといった、恵まれた環境であるとの数日間の段階で肌身を通して感じております。生徒が善い学校だったと言える様に日々試行錯誤を繰り返して参ります。よろしくお願いいたします。



本郷 美香 専門主任主事 ②専門主任主事
③収入・支出・福利・給与・旅費・物品

この度、新規採用により弟子屈高校に着任になりました。これまでは、教育委員会や北海道社会福祉士会において事務職として勤務してまいりましたが、高校での事務は初めてとなります。一日も早く業務を覚え、学校運営の一助となれるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



坪井裕美子 主事(非常勤) ②主事(非常勤) ③庶務・文書

非常勤職員・事務の坪井裕美子と申します。新学期が始まり、子供達の元気な声が事務室にも聞こえてきます。私の子供達も通っていた学校で楽しみながらお仕事をさせて頂けたらと思っております。慣れない事ばかりで不手際もあると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



伊東 文人
①保健体育科
②校長



塩田 英樹
①地歴・公民科
②1A副担
③総務・生徒指導部
④吹奏楽部、野球部



西尾 勉
①英語科
②3学年付
③進路指導主事
④バドミントン部



岩本 真実
①家庭科
②2A担任
③総務・生徒指導部
④クッキング部、パソコン部



長谷川雄一
①情報科、商業科
②3A担任
③教務・進路指導部
④バドミントン部



佐藤 恵
①理科
②3学年付
③教務主任
④バレーボール部



梅坪 和輝
①保健体育科
②1学年付
③生徒指導主事
④野球部



浪岡 真菜
①国語科
②1A担任
③教務・進路指導部
④地学協働・魅力発信局



早坂 隆広
②事務長
③総括・人事・財産・工事・契約

PTA役員紹介

四月二十六日(日)、PTA・文化体育後援会総会が弟子屈高校視聴覚教室で開かれ、令和八年度のPTA役員・文化体育後援会役員が次のように決定されました。

PTA役員

役職	氏名	生徒名
会長	板垣 牧	三A 亜央
副会長	萩原 寛暢	一A 希
副会長	和田 由紀	二A 玲衣菜
副会長	伊東 文人(校長)	
会計(文休)	早坂 隆広(事務長)	
監査(文休)	藤井 育子	一A 陽菜
監査(文休)	和田 麻里	三A 衣都

文化体育後援会

会長	城川 輝洋	三A 陽菜
副会長	武田 清和	二A 紗依
事務局長	大和 智也(教頭)	
総務研修部	塩田 英樹	梅坪 和輝

五月二十二日(金)、弟子屈町公民館において、PTA・文化体育後援会の合同役員会・委員会が開かれ、研修委員会の委員長・副委員長及び年間活動計画が決定されました。研修委員会の役員は次のとおりです。

研修委員会

委員長	佐藤 文	三A 新
副委員長	佐藤 文	三A 新
理事	徳永 美恵	二A 倅

令和8年度PTA活動予定

月 日	項 目
令和8年	
4/26(日)	PTA・文化体育後援会定期総会、授業参観
4/27(月)	公立高等学校配置計画地域別検討協議会
5/14(木)	弟子屈町PTA連合会総会
5/22(金)	PTA文化体育後援会合同役員会・委員会
5/25(月)	弟子屈町生徒指導連絡協議会総会 担当者研修会①
6/6(土)~7(日)	第75回高P連全道大会(空知大会)
6/25(木)	第1回PTA・文体役員会 (学校祭・強歩遠足関係)
7/11(土)	学校祭
7/16(木)	弟子屈町PTA連合会役員会
7/24(金)	PTAだより①発行
9/8(火)	第2回PTA・文体役員会 (強歩遠足関係)
10/6(火)	弟子屈町生徒指導連絡協議会 担当者研修会②
10/7(水)	強歩遠足協力保護者説明会
10/10(土)	強歩遠足協力
※10月	弟子屈町PTA連合会研究大会
令和9年	
2/16(火)	弟子屈町生徒指導連絡協議会 担当者研修会③
2/17(水)	弟子屈町PTA連合会役員会②
3/1(月)	卒業証書授与式・PTAだより②発行
※4月	令和9年度入学式
※4月	第3回PTA・文体役員会 (令和9年度総会準備)
備考	PTA研修

※印は期日未確定

編集後記

令和8年度第1号PTAだよりが発行できましたことをこの場を借りてお礼申し上げます。原稿を入稿して頂きました皆様に心から感謝いたします。紙面を通して、校内の様子や生徒の活躍の様子、PTA活動などをお伝えすることができれば幸いです。

今後の活動としましては、研修委員会におきまして保護者と先生方とがともに学ぶことができる研修を企画していきたいと考えております。皆様方の積極的な参加をお待ちしております。最後になりましたが、3月には第2号の発行を予定しておりますので、原稿依頼をお願いした際にはご協力くださいますようお願い申し上げます。今後ともPTA活動にご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
北海道弟子屈高等学校 PTA研修委員会